

別紙 2

平成 20 年度風力発電の募集概要等について

1. 募集概要

下表のとおり、風力発電の出力区分ごとに、必要となる周波数変動対策および募集量を設定いたしました。

当社が電力を購入する場合の条件など、募集内容の詳細については、平成 20 年度風力発電募集説明会（別紙 3 参照）にあわせてお知らせいたします。

出力区分 ¹	必要な周波数変動対策	募集枠名と募集量 ²	備考
大規模風力 (出力 2,000kW 以上)	きり下げ代 不足時の 発電停止 ³	【入札枠】 5 万 kW	・入札価格により系統への連 系順位を決定 ・RPS 制度における「電気」 と「RPS クレジット」を一 体で当社に販売する価格で 入札
		【抽選枠】 5 万 kW	・抽選により系統への連系優 先順位を決定
	出力変動 緩和制御 ⁴	【蓄電池枠】 5 万 kW	・当社が購入する場合は、原 則として RPS 制度におけ る「電気」のみ購入 ⁵
中規模風力 (出力 20kW 以上 2,000kW 未満)	きり下げ代 不足時の 発電停止 ³	1 万 kW	
小規模風力 ⁶ (出力 20kW 未満)			・系統連系の協議を随時受け 付け ・当社が購入する場合は、原 則として RPS 制度におけ る「電気」と「RPS クレジッ ト」をあわせて購入 ⁵

なお、平成 18 年度に、技術的な検証を行うことを目的として募集した出力一定制御を行う風力発電については、本年度は募集いたしません。

- 1 1 地点における風力発電機の定格出力の合計。
- 2 新たに連系する風力発電機の定格出力の合計。

- 3 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、需要と供給を一致させることが困難となることが想定される場合に、逆潮流（電力系統への電力流入）があるものについては、優先的に発電を停止していただきます。
- 4 蓄電池等の出力制御により、風力発電の出力変動を緩和していただきます。
- 5 R P S 制度において電気事業者に対し利用が義務付けられている「新エネルギー等電気」は、「電気」と「新エネルギー等電気相当量（R P S クレジット）」に分割して、それぞれ売買取引を行うことができます。
- 6 小規模風力については、周波数変動対策を不要とし、当面の間、系統連系の協議を随時受け付けることといたしますが、今後の導入状況によっては募集方法を見直す場合があります。

2．自家消費型風力発電の取扱いについて

逆潮流（電力系統への電力流入）のない自家消費型風力発電についても、出力変動が電力系統に与える影響は同様であることから、引き続き、上記 1．の枠組みの中で取扱うことといたします。

3．今後のスケジュール（予定）

平成 20 年 12 月 18 日	募集説明会
平成 21 年 1 月末	系統アクセス検討（予備検討）の受付締切
平成 21 年 3 月末	系統アクセス検討（予備検討）結果の回答
平成 21 年 4 月末	入札・抽選申込締切 「入札枠」の系統アクセス検討の開始
平成 21 年 7 月末	抽選会 「抽選枠」「蓄電池枠」「中規模風力」の系統アクセス検討の開始
平成 21 年 10 月末以降	「入札枠」の連系候補者決定
平成 22 年 3 月末以降	全系統連系候補者決定

添付- 1 周波数変動対策に関する技術要件(PDF ファイル)

添付- 2 風力発電設備の系統アクセス検討（予備検討）申込書〔特別高圧連系〕(PDF ファイル)

添付- 3 風力発電設備の系統アクセス検討（予備検討）申込書〔高圧連系〕(PDF ファイル)

以上